

平成22年4月21日

泉区地域協議会会長
佐久間 幹雄 様

泉区長 藤田 譲治

諮 問

次の事項につき諮問いたします。

I 地域福祉保健計画の推進策について

地域の課題は地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心できるまちをつくるための地域福祉保健計画が第2期を迎え、平成22年度はその取り組みがはじまります。この計画は地域の皆さんが主体となり、区役所、区社会福祉協議会、関係機関などが協働して取り組みます。

泉区では第1期から各地区において地域福祉保健計画を策定し、地域の課題に対応したさまざまな地域活動が展開されています。計画の内容をより一層地域に広げるための工夫や、地域活動の担い手の不足、地域の交流の場の確保は共通課題となっており、いずれも地域活動の礎となるもので、多くの方の協力を得ながら解決を図る必要があります。

つきましては、継続して、よりよい地域づくりを推進していくために、地域福祉保健計画がさらに区民の皆様の身近なものとなり、地域ぐるみの活動として展開していく方法についてお諮りします。

II 地域で取り組む交通安全対策について

平成21年の横浜市における交通事故の発生件数は15,791件となっており、20年と比較して758件(4.6%)減少し、本市全体としては減少傾向にあります。

平成20年の泉区内における交通事故の件数は641件と漸減傾向にありましたが、21年は3件増加し644件となっています。

また、昨年中、区内で亡くなられた方はいませんでした。本年4月現在で既に4名の方が亡くなっています。

交通事故対策には、自転車道や歩道の整備、高齢者に配慮した横断歩道の工夫など、道路の整備状況によるものもありますが、交通ルールや交通マナーを順守していれば防げるものがあります。

つきましては、交通事故のない安全安心な地域社会を目指して、区民一人ひとりが自分の問題として交通安全について意識し、地域ぐるみで交通事故防止に向けて取り組む具体的な方法についての提言をお願いします。